



# 日本のエネルギーの現状と課題

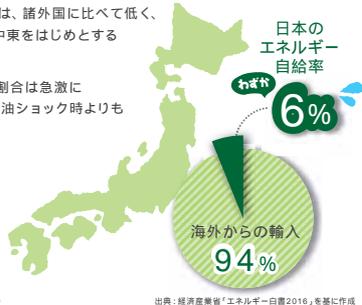
私たちの暮らしにエネルギーは欠かせません。現在のエネルギー源は、石油や石炭等の化石燃料や原子力への依存度が高く、地球温暖化や資源枯渇の問題、放射性廃棄物の処理の問題があり、将来世代にわたって持続可能なエネルギー源とは言えません。また、エネルギーの自給率が低いことも問題となっています。



## 低いエネルギー自給率

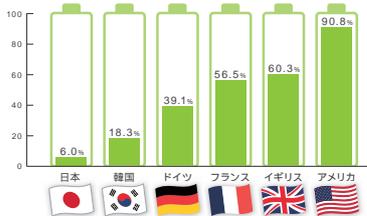
日本のエネルギー自給率は、諸外国に比べて低く、わずか6%。残り94%は中東をはじめとする外国に依存しています。

東日本大震災以降、その割合は急激に高くなっており、第一次石油ショック時よりも厳しい状況です。



## ちなみに

国別のエネルギー自給率比較



出典：IEA Energy Balance of OECD Countries 2016, 6を基に作成



## すすむ地球温暖化



日本のエネルギーの現状と課題

地球温暖化の原因の一つといわれる二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)。産業革命以降、急速に増えています。電源別で排出量を比べると、石炭や石油などの化石燃料の排出量は多くなっています。

大気中の二酸化炭素濃度  
1000年間の大気中の二酸化炭素濃度の変化と気温の変化



電源別の二酸化炭素排出量



2100年末に予測される日本への影響予測  
温室効果ガス濃度上昇の最悪ケース RCP8.5、1981-2000との比較



そこで!

## 再生可能エネルギーが注目されています!!

**メリット** 繰り返し使える資源を利用  
発電時にCO<sub>2</sub>をほとんど排出しない  
エネルギー自給率が上がる

